

# 岩手県英語教育研究会

## 2025 年度 第 1 研究発表会 & Discussion

### Part 1: 語彙指導に関する教師信念の調査 (18:00 ~ 18:45)

及川 凱亜 (東北大学大学院国際文化研究科)

本研究では、日本の EFL (外国語としての英語) 教師を対象に、語彙指導に関する教師信念 (Teacher Cognition: TC) を調査した。具体的には、語彙知識に対する教師信念、授業における指導行動、評価の実践に焦点を当てた。結果から、教師たちは語彙知識のうち「意味」「形式」「発音」の側面を重視している一方で、「レジスター」や「文法的知識」などの要素は比較的軽視されていることが明らかになった。TC と指導実践の間には概ね一致が見られ、意味重視・形式重視の活動が頻繁に用いられていた。しかし、発音指導については、その重要性が認識されているにもかかわらず、授業で明示的に扱われていないという結果も確認された。語彙知識の評価には主に産出重視型の方法が用いられており、指導と評価の実践の間には部分的な一致が見られることが明らかになった。

これらの知見は、TC が教室での語彙指導へ影響を与えているという実証的証拠となることを示した。また、研究領域で提唱されている語彙知識の概念と教師の考える語彙知識には乖離が存在するため、研究者側と教師側という双方向からの理解が必要であるということを示している。

#### BIO

Gaia Oikawa is a Ph.D. student in the Applied Linguistics department at Tohoku University, Japan. His research interests include Instructed Second Language Acquisition (ISLA), with a particular focus on vocabulary learning, teacher cognition, and the role of interaction in vocabulary instruction. Oikawa is currently working on the effects of contextual diversity on L2 incidental vocabulary learning, teacher cognition regarding vocabulary teaching, and written languaging for vocabulary knowledge. He holds an M.A. in global cultural studies from Tohoku University.



### Part 2: 18:45 ~ 19:30 Discussion on how to teach vocabulary

Facilitator: James Hall, Iwate University

Please share your experiences on how you incorporate vocabulary learning into your English classes. It is also possible to come and listen to others without sharing your experiences.

会場：岩手大学教育学部 404 号室 (EFL Room)

時：5 月 29 日、18:00 ~ 19:30

参加申し込みは右記の QR コードから。

(事前登録をしなくても、参加が可能です)

問い合わせは、James Hall(jhall@iwate-u.ac.jp) まで

